

【クラブ活動報告】 地域内の3つの子ども食堂を支援

海南東ロータリークラブ

海南東ロータリークラブ(会長 中村 俊之)は、11月16日に海南市黒江のこども食堂「オナカスイータ〜ちいさな家」また、11月18日に海南市内海の本内こども食堂と12月9日に紀美野町のキノコ食堂[キミノドモ食堂]をそれぞれ訪問し、活動の支援金とお米を手渡しました。また、12月17日には、本内こども食堂でクリスマスプレゼントのお菓子、150セットをサンタに扮した中村会長が手渡し、子供たちはおお喜びでした。なお、当日は雨のため、ドライブスルー形式で行いました。

こども食堂は、親が仕事で忙しく、一人で食べる「孤食」の子や、バランスの取れた食事をおなか一杯食べ、皆で食べることで「美味しい」「嬉しい」「楽しい」と感じてもらい地域ぐるみで子育てを支援しています。各こども食堂では、毎回、約100〜250食の弁当を用意しています。運営は地域のボランティアの皆さんが行っており、社会福祉協議会などがサポートしています。

当クラブのこども食堂の支援活動は、2017年から社会奉仕委委員会が中心となって毎年、継続して支援しており、今後も地域との繋がりを更に深め、地域団体や支援グループ、学生の皆さんと連携し、多くのこども達の支援を続けていくことを目指しています。

オナカスイータ〜ちいさな家



木内こども食堂



キノコ食堂[キミノドモ食堂]

